

# 愛媛県内の状況

【R3.3.19 9時現在】

## <封じ込め・終了事例>

事 例	公表日	検査数	陰 性	陽 性	変異株陽性	関係者調査	PCR検査	健康観察
対処事例①: 330事例 ※193、252、262: 欠番		10,118	9,043	1,075		●	●	●

## <囲い込み事例>

329事例目 (松山市保健所)	3/14	3	2	1		●	●	○
--------------------	------	---	---	---	--	---	---	---

## <調査中事例>

331事例目 (松山市保健所)	3/18	1	0	1		○	○	○
上記以外	PCR検査	(4) (371) 9,581	(4) (371) 9,581			—	—	—
	抗原検査	(776) 16,628	(776) 16,628			—	—	—
合 計		(4) (1,147) 36,331	(4) (1,147) 35,254	1,077				

【凡例】 ● : 接触者特定済、検査完了、健康観察終了  
○ : 接触者特定中、検査中、健康観察中

※上記の( )内の検査数は、対応中の事例に関して昨日実施した検査並びに衛生環境研究所及び地域外来・検査センターで実施した検査の件数です。

このほか、診療・検査医療機関でも別途、検査が実施されています。

診療・検査医療機関での検査数は毎週金曜日に1週間の合計数を計上します。

	変異株PCR検査結果(県実施)※1				ゲノム解析結果(国実施)※2				【参 考】 変異株陽性 事例数 (陽性者数計)
	検査数	変異株陰性	変異株陽性	判定不能※3	イギリス	南アフリカ	ブラジル	その他	
変異株検査	118	106	10	2	6	0	0	0	3事例 (事例合計26人)

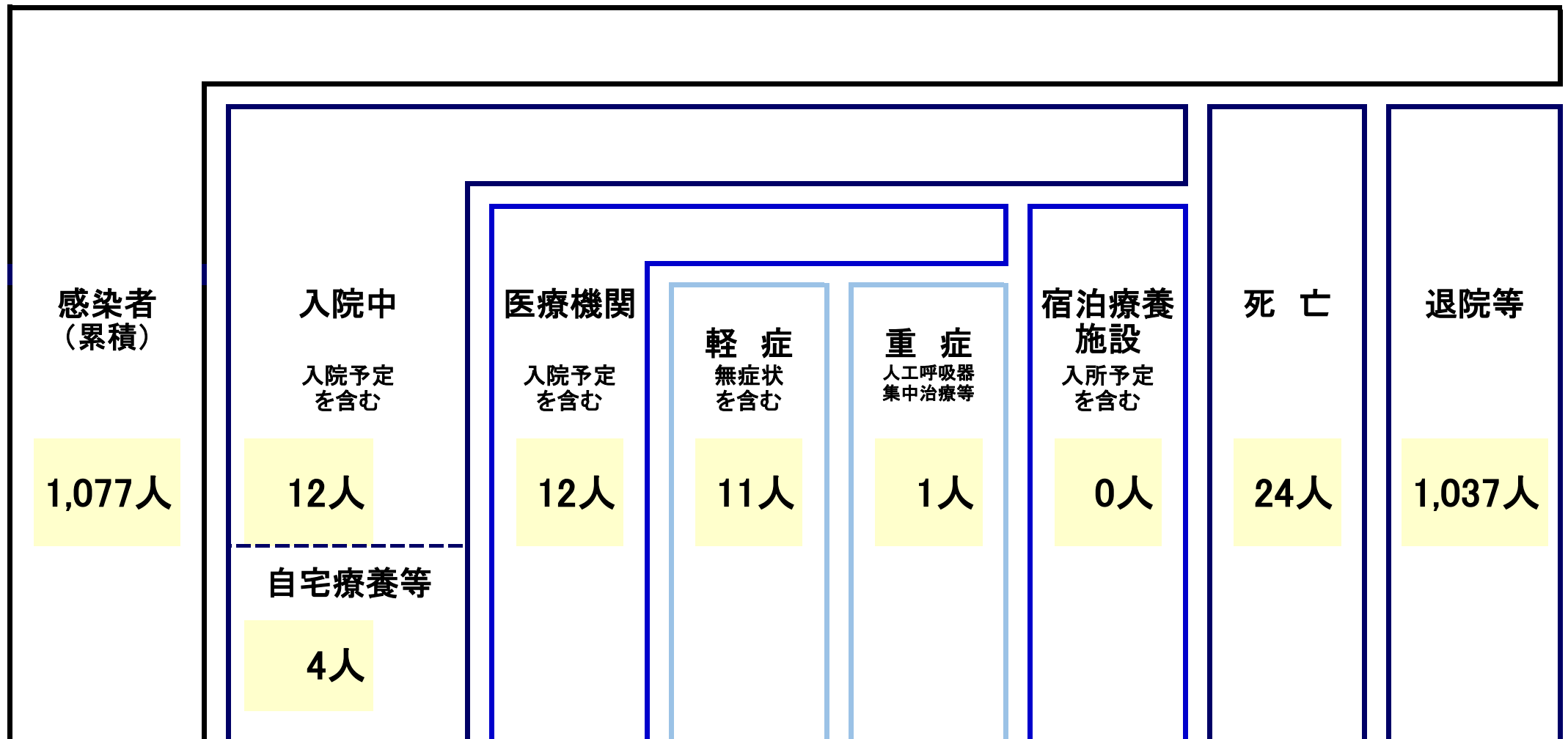
※1 変異株PCR検査は、新型コロナウイルスの陽性が確認された方の中から抽出して実施しています。

※2 ゲノム解析結果には、国立感染症研究所による解析で特定の変異株の特徴がみられたが確定には至らなかった件数も含まれます。

※3 「判定不能」は、ウイルス量が少ない等の理由により、変異株であるかどうか判定ができなかった件数を示しています。

# 県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について

検査陽性者の状況（3月19日 9時現在）



## 検 査 実 績（管轄保健所別）

【R3.1.31現在】

保健所	市 町	管内人口 (R元.4.1)	検査件数	陰 性	陽 性	陽性率
四国中央	四国中央市	87,005	918	865	53	5.8%
西 条	新居浜市、西条市	228,516	2,056	2,023	33	1.6%
今 治	今治市、上島町	166,114	2,706	2,648	58	2.1%
中 予	伊予市、東温市、 久万高原町、 松前町、砥部町	130,825	2,027	1,973	54	2.7%
八幡浜	八幡浜市、大洲市、 西予市、内子町、 伊方町	140,128	2,962	2,892	70	2.4%
宇和島	宇和島市、松野町、 鬼北町、愛南町	110,631	1,529	1,509	20	1.3%
松山市	松山市	511,649	14,861	14,154	707	4.8%
計		1,374,868	27,059	26,064	995	3.7%

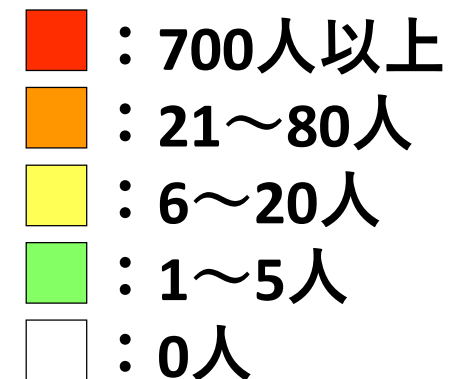
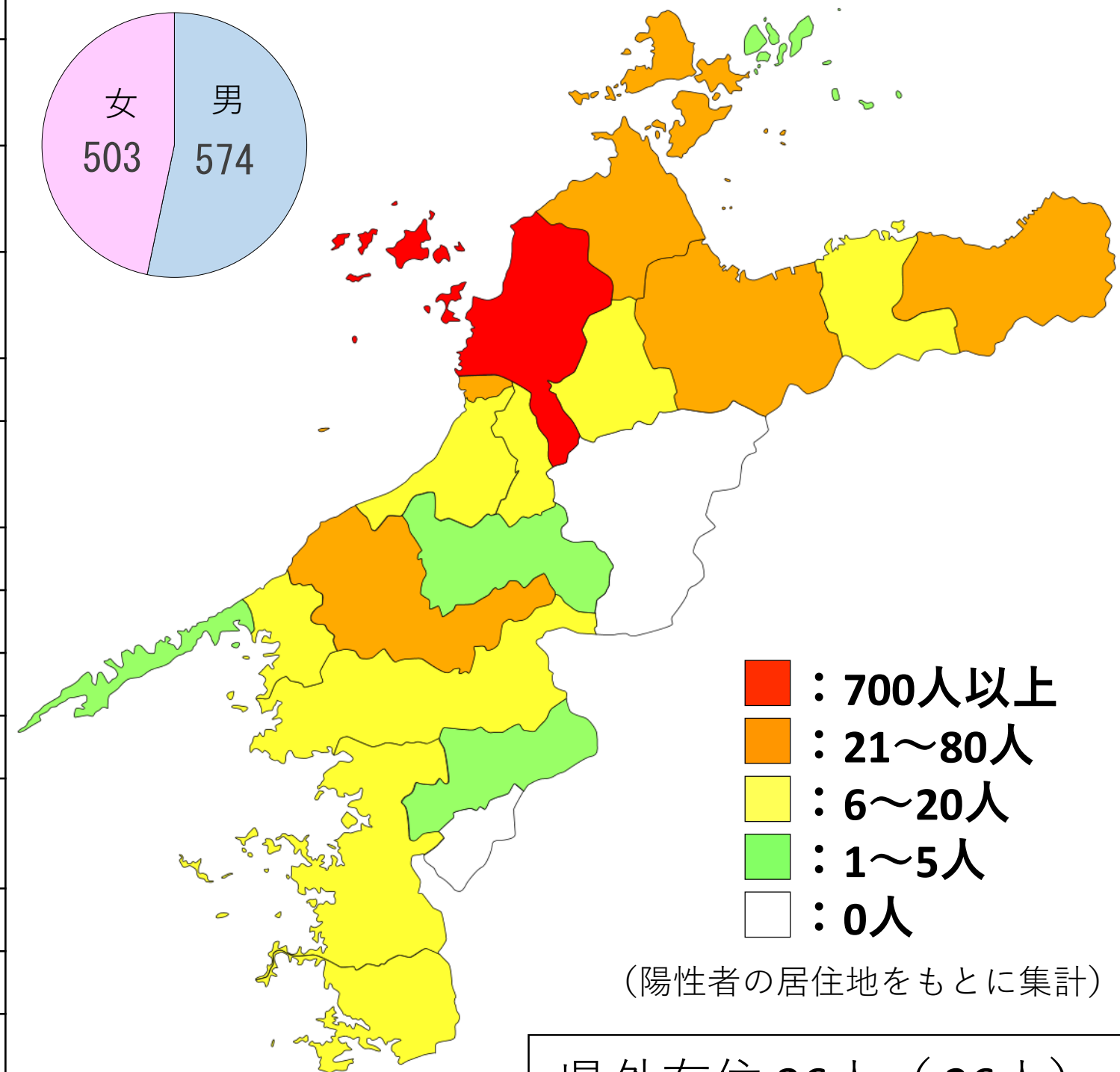
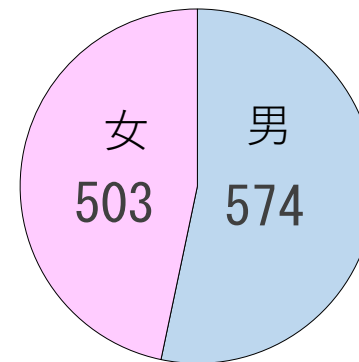
※先月の月末時点の検査実績(管轄保健所別)については、毎月下旬頃に更新する予定です。

# 市町別陽性者の状況（3月18日時点）

陽性者数	市町名※カッコ書きは1月以降の陽性者数
716人	松山市（348人） ※20件のクラスターを含む
72人	今治市（46人） ※4件のクラスターを含む
62人	四国中央市（60人） ※1件のクラスターを含む
43人	大洲市（42人） ※3件のクラスターを含む
34人	松前町（15人） ※1件のクラスターを含む
22人	西条市（15人）
15人	西予市（13人） ※1件のクラスターを含む
13人	新居浜市（6人）
12人	砥部町（6人）
11人	八幡浜市（10人）
9人	宇和島市（7人）
各8人	伊予市（2人）、東温市（3人）、 愛南町（1人）
3人	内子町（2人）
各2人	上島町（1人）、伊方町（2人）
1人	鬼北町（1人）
各0人	久万高原町、松野町

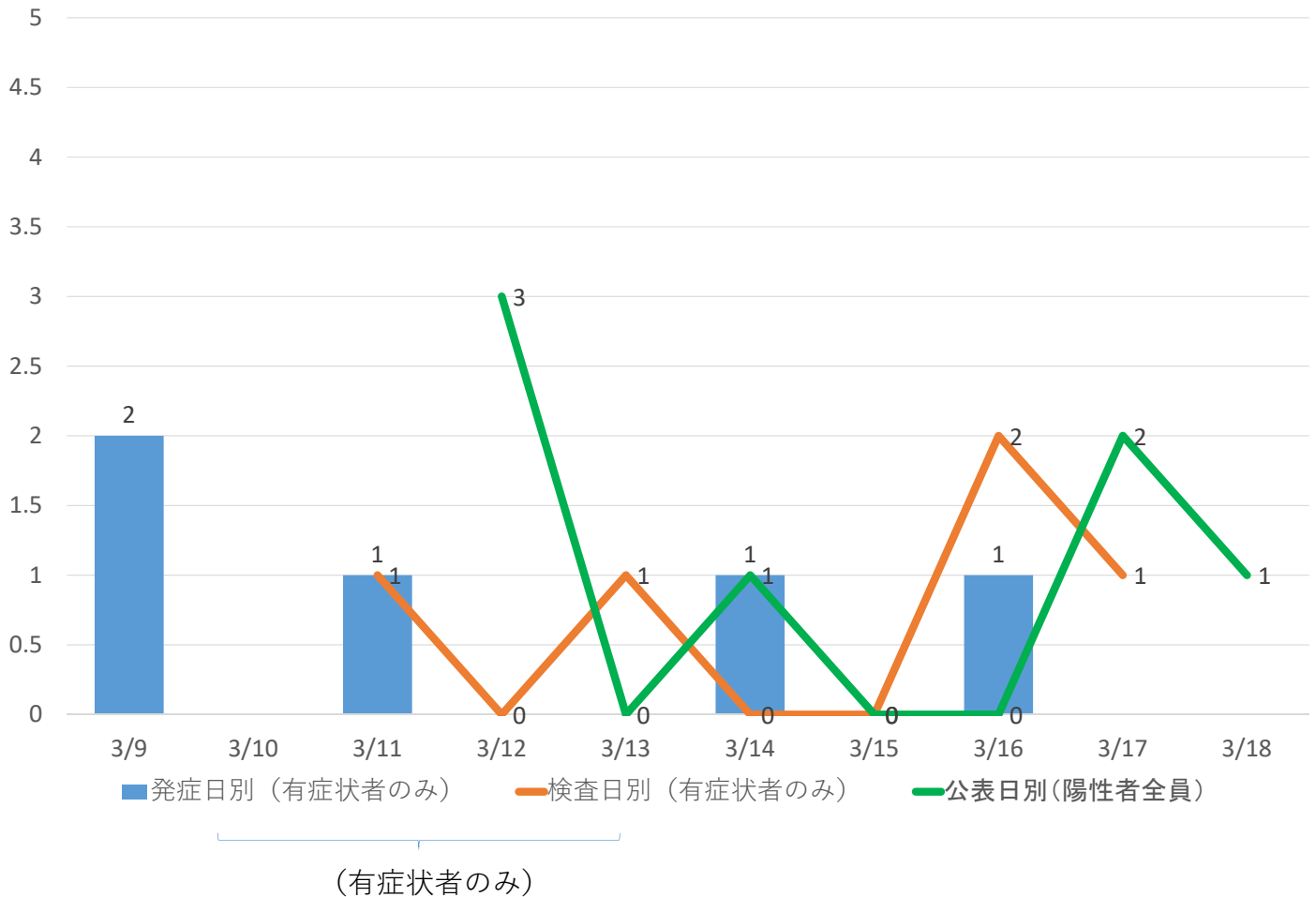
・ **愛媛県：1,077 人**（3/18：24時時点）  
（1月以降の累計606人）

男女の内訳（人）

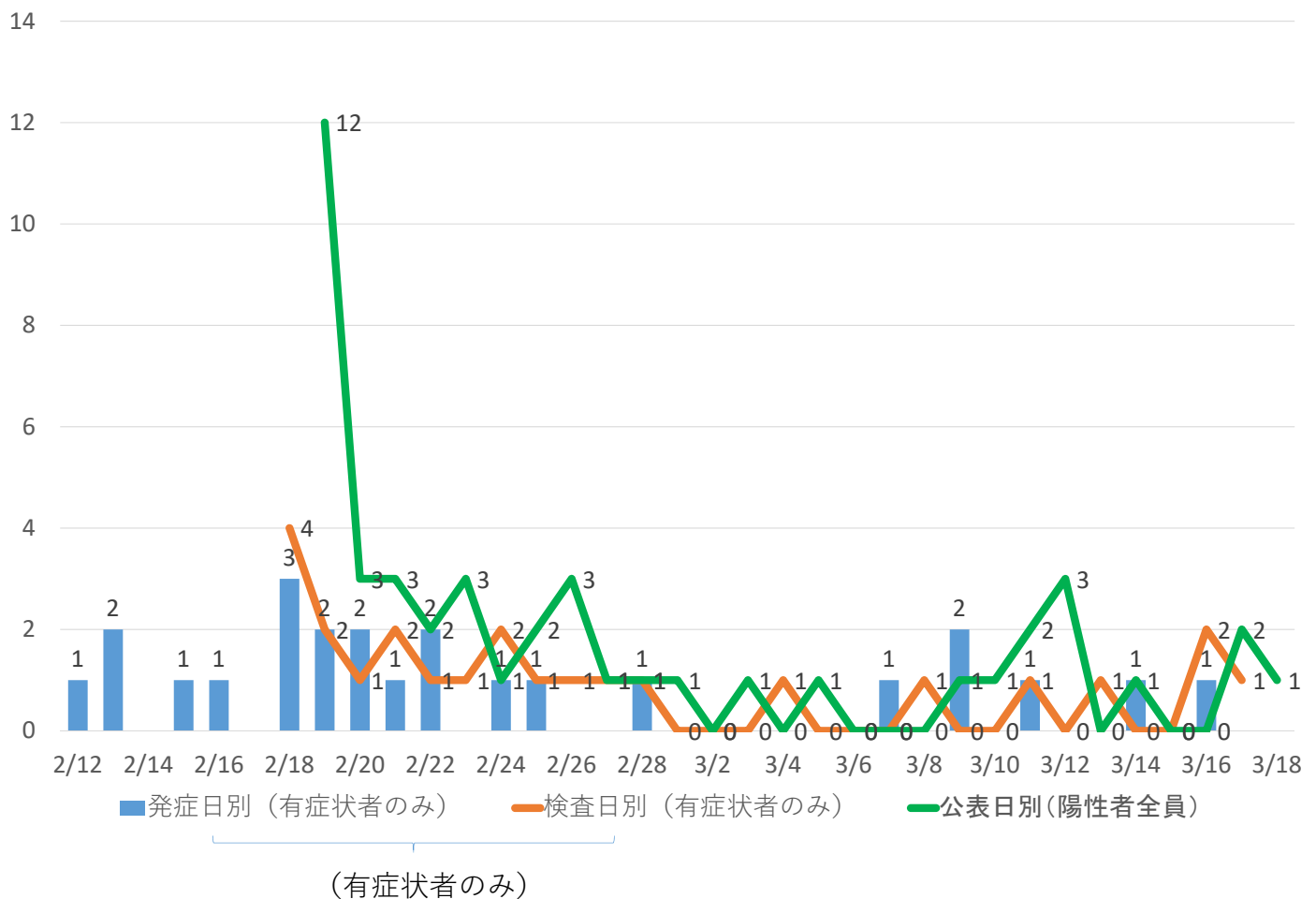


県外在住 36人（26人）

## 発症日・検査日・公表日別陽性者数（3月12日～3月18日公表分）



## 発症日・検査日・公表日別陽性者数（2月19日～3月18日公表分）



# **「感染警戒期」は継続** **感染回避行動を徹底**

- ✓ 首都圏の感染状況は、高い水準で横ばい・微増傾向。リバウンド（感染再拡大）も懸念。
- ✓ 関西圏でも実効再生産数が1を上回り、感染者は増加傾向。
- ✓ 全国的に変異株の感染の広がりが確認。
- ✓ 人の移動が活発になる時期であり、ウイルスの持ち込み・持ち归りのリスクが高い。

# 感染拡大を防ぐための協力依頼内容(詳細)

- 感染拡大地域との往来による感染リスクへの対処  
(法に基づく要請⇒協力依頼へ変更)

## 【県民・事業者】

- 感染拡大地域(特定都道府県)への不要不急の往来や出張の自粛  
【特措法第24条9項に基づく要請】(3月21日まで)



- 首都圏(1都3県)への往来や出張については、慎重に判断  
【協力依頼】(3月22日～)

- 往来や出張時は、訪問先自治体の注意事項に従うなど、感染回避行動を徹底
- 帰県後2週間は体調管理に留意し、感染リスクの高い行動をした方は、懇親会等の参加は控える

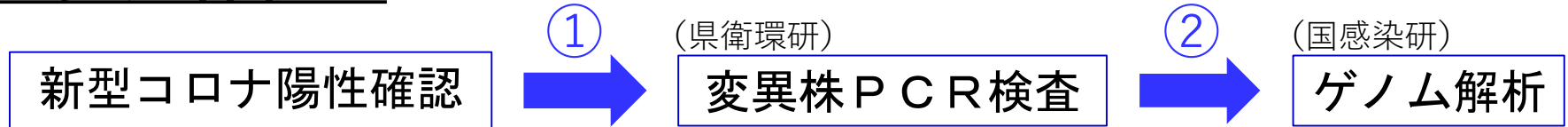
### ※首都圏(1都3県)

令和3年3月21日まで緊急事態措置を実施すべきとされていた都県  
(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)

- その他、感染者が増加している地域への往来や出張時は注意

# 変異株検査の方針及び陽性者への対応

## ○ 変異株検査



- ① 陽性確認事例のうち、感染の広がりが生じる事例は、基本的に変異株PCR検査を実施（国の方針よりも拡充）
  - 1月以降：188事例のうち約4割（81事例）で実施済（43.1%）
- ② 変異株PCR陽性検体のうち、条件を満たすものを選び、国立感染症研究所にゲノム解析を依頼
  - 国感染研でゲノムが解読できていない事例
  - 一定程度のウイルス量があるもの

## ○ 陽性者への対応

- ・ 原則、入院対応
- ・ 症状軽快後、24時間ごとにPCR検査を行い、2回連続で陰性が確認された場合に退院可
- ・ 変異株陽性者と同じ事例の陽性者は、変異株陽性とみなして対応



# 「年度替わり」の注意事項

愛顔で迎える新たな1年 コロナ対策 再点検やね!



## ① 会食を伴う恒例行事での感染リスク

- 歓送迎会や卒業・入学パーティー等の恒例行事では会食の注意事項をしっかりと守って楽しむ

・日頃会わない方とは、長時間・大人数を避ける  
・体調不良の方は参加しない・させない  
・首都圏や感染者数が増加している地域での滞在など、  
感染リスクの高い行動をした方は参加を自粛

## ② 転入(転勤・転居など)による感染リスクの持ち込み

- 転入前・転入後2週間は、体調管理に留意
- 感染回避行動の徹底
- 発熱等の風邪症状がある場合は、できる限り外出を控え、  
受診相談センターへ相談

## ③ 往来・出張などによる感染リスクの持ち帰り

- 首都圏や感染者数が増加している地域への往来や出張時には、  
感染回避行動を徹底し、帰県後2週間は、体調管理に留意